

学 園 通 信



No. 244

九里学園高等学校 P T A

2010.7.16 発行



● 特集

九里の施設紹介

・「設備・学習システム」

・学年行事

九里の施設紹介

「学習システム」

B棟
2F 商業科
コンピュータ室
1F 小体育館

教育センター
2F 多目的教室
職員ラウンジ
1F センターホール
カフェテリア

正面玄関

A棟 (日本文化財指定の木造校舎)
2F 1年女子教室・校長室・事務室
1F 学長室・校長室・事務室
廊下・進路指導室

ハウスとはHR教室のことで、朝の挨拶や連絡などがハウスでされます。そのほかには、休憩

ハウスについて

三年三組 佐藤 彩名

時間や昼休みにハウスに戻ってきて、次の授業の準備をしたり、クラスのみんなで楽しく弁当を食べたりします。九里では一人ひとりの時間割が異なり、クラスメイトと授業を受けることは少なく、その中でコミュニケーションをとる事は難しいですが、

ハウスには教科教室で使う個別の机とは違った、大きな机があり、それを四人で共有するので、皆と話しやすく、皆で使う物をきれいに保とうと思えるので、九里の建学の精神である、「礼と譲」「協同和楽」を学ぶこともできます。私はハウスに居る時間が好きなので、皆とコミュニケーションをとり、絆を深めていきたいと思っています。

教科教室を使用して

二年三組 大滝 幹実

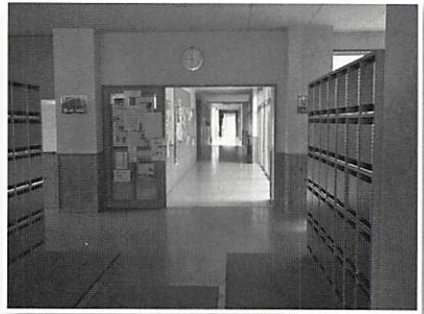
教科教室について、最初は慣



ハウス



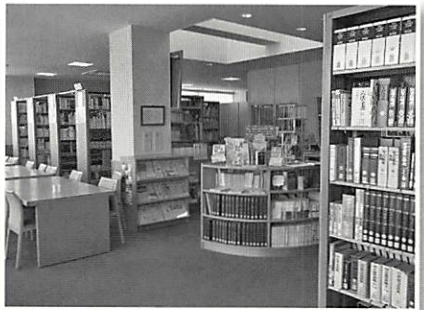
旧校舎



新校舎昇降口



教育センターホール



図書室

健康な人は
乗れません



九里には
エレベーターが
あるらしい！

特集

設備

先生全員が時に応じて集まる所



ラウンジ

先生はここにいるよ！



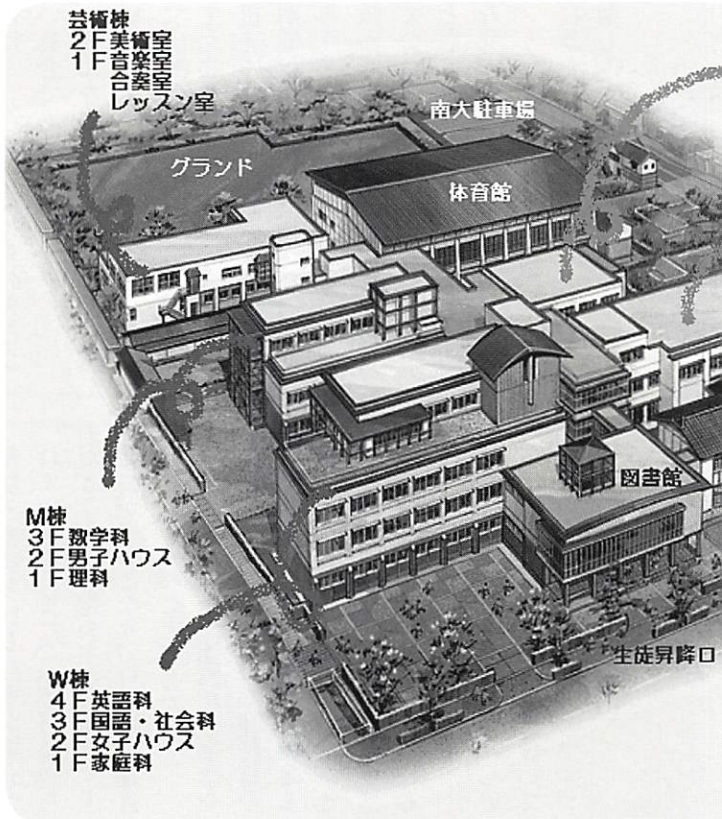
各教科研究室



介護実習室



4F 英語科



ませんでした。しかし各教科教室は、とても新鮮で一年生の時よりも授業に集中することができようになりました。また、今までは自分の教室に先生が来てくれていたので、なんとなく勉強している、という感じでした。けれども、今では自分でその教室に移動し、自ら勉強をしてくる、という気持ちに変わりました。そして、遅れてはいけないという気持ちも強くなり、時間にけじめをつけられるようになりました。

このことは社会に出ても大切なことだと思います。これからも時間にはけじめを持って生活していきたいと思っています。

「常に選手として学園行事に参加しよう」

P T A 会長 洞内 清人

四月の入学式から早三ヶ月がたちました。皆様の多大なるご理解ご協力をいただき、新年度を順調にスタートできました。と心より御礼申し上げます。学園の中では年間様々な学園行事がありますが、私は常々実生活の中で思っていることがあります。仮にスポーツに例えるならば、どんなスポーツにも監督がいて選手がいてそれを応援する観客がいます。その中で、私はいついかなる時も現役の選手として全力で自分のプレーをしたいと考えます。子供達にとって、一年生・二年生・三年生共に人生においてとても大切な三年間です。子供の目線に立ち子供の思いをよく理解し全力で支えたいと考えます。私達親も子供達と同じ現役の選手として積極的に学園行事に参加し、是非一緒に有意義な時間を過ごし学園行事を盛りたてたいと考えます。ご協力よろしくお願い申し上げます。

学校行事の楽しみ方？

三学年部会長 浅井 和

私事で恐縮だが、高校時代、学校行事は疎遠？な存在であった。運動部で大会と重なることも多く、「蚊帳の外」にいたからだ。負けたがために参加できないことになった修学旅行でも、「あそこで勝っていたら、ここには…」という気持ちのいらない具合であった。

そんなことを経て、部活を退いた三年秋の文化祭。ひよんなことから演劇にでることになってしまった。出番は、もちろん冴えないちよい役。準備・練習期間はどれぐらいあったのである？記憶は薄れているが、何か心地よい思い出として残っている。「蚊帳の中」は、意外と居心地が良く、真摯に取り組む異人種？も新鮮だった。かけがえのない高校生活、常に新たなことにチャレンジして、楽しみ方を見つけてみよう。

「自分が輝ける場所！」

二学年部会長 金子 和幸

原稿の依頼を受け、テーマは「学校行事」。学年部長という役どころ、式典には参加させて頂いていますが、ホームページを開いて確認。すると学園祭、体育祭、クラスマッチ、研修旅行はもとより、ボランティアや地域行事への参加と多種多様な行事が紹介されています。また、先生に確認したところ、前途の主な行事は、生徒会が中心となり、自分達で運営しているとのことでした。

それは、九里学園高校が進学や部活動ばかりでなく、学校行事や自主活動を通じて自分を魅せる場面がたくさんあるということだと思えます。そこから高校生活の達成感や誇りが生まれているのではないのでしょうか。

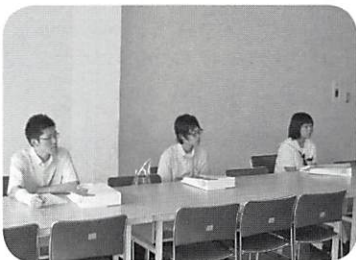
高校生ともなると恥ずかしいのでしょうか。我が子の輝いている姿を見に行きたいものです。

学年トレッキングを通して

一学年部会長 高梨 進

去る六月十一日、「板谷街道・とみ先生の足跡をたどる」一学年トレッキングが行われ、我々保護者も一緒に歩く人、踏切と横断歩道、分岐点等のチェックポイントにて安全に歩けるよう指導する人とに分かれ、学年行事のサポートをさせて頂きました。この行事を通じて創立者であるとみ先生が、強い志を立て学びたいとの一心で師を求めて、たった一人で歩いた思いを体験できたと思います。途中、足の痛みや体調不良を訴え、ついにはリタイアする子も中にはおりましたが、各クラス各班ともお互い声をかけ合い励まし合いながら完歩することが出来ました。これから先、どんな困難に出合っても、これらの経験を生かし乗り越えてほしいと願います。

学年行事 特集 プロGRESSコース



施設の整った山形大学工学部

一年七組 根津 由輝

平成二十二年六月十日木曜日、僕たちプロGRESSコースは山形大学工学部を見学させて頂きました。初めに図書館を見学し、とても広く、学生以外の方も利用できるそうです。次に工学部について説明させて頂きました。山形大学は高校からの評価がよく、総合評価は全国十位と聞き、おどろきました。次は二つの研究室を見学させて頂き、地域に根差した最先端の研究に触れることができました。今回の見学を参考にして、今後の進路に役立てたいと思います。



「仙台研修」

二年六組 我妻 直輝



今回二年六組は、学年行事で仙台研修に行ってきました。

一番の目的は、大学見学ということで東北大学、東北学院大学、東北薬科大学の三つの大学を訪問してきました。様々な施設を見せてもらったり、模擬授業を受けさせてもらったりと直接大学の雰囲気に触れることができたのは良かったです。

この大学訪問を通して大学進学への意識が高まれば良いです。

庄内訪問

三年六組 雪野翔太郎

三年六組は、学年行事で庄内へ行きました。始めに、羽黒山へ行き二四四六段の石段を登りました。その後、庄内映画村へ行き、映画「座頭市」の撮影セットを見ました。また、漬物処本長に行き、漬物を作っている所を見学してきました。翌日には、東北公益文科大学で大学内見学をしました。そして、おくりびと撮影セットを見て、最後にイカの一夜干しを作りました。今回の旅行では、良い思い出が作れて、多くのことを研修できました。

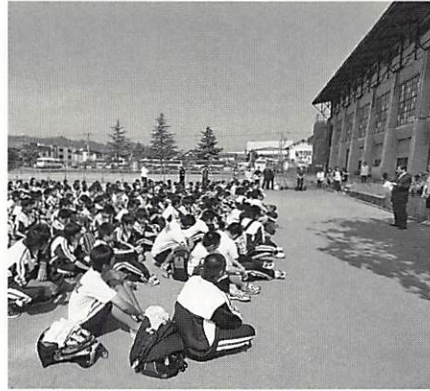


一学年男子

☆ 宿泊HR

☆ 6/10 学校林植樹

☆ 6/11 二十六kmを歩く



みんなへトへト植樹体験

一年一組 石田 憲司

一年生男子は、学年行事で植樹を体験した。植樹を初めて体験して、やっぱり簡単なことではなかった。でも、みんなで力を合わせて、植樹を終えた時は、みんな笑顔で学校で話した時がない人とも自然と話せていた。植樹は、個人としても良い経験になったし、みんながさらに一致団結するきっかけになったと思う。

仲間と達成する喜び

一年二組 安達 恭平

初めは、みんな元気があったのですが長い距離を歩くにつれて、みんなの体力もなくなり疲れが見られるようになりました。

ですが、一人一人の気持ちと仲間となった人達の協力があったからこそ一学年全員が完歩できたと思います。このトレッキングで学んだことをいかしてクラスの勢いをもっと良くしていきたいです。



完歩した喜び

一年三組 相田 峻佑

六月十一日学年行事二日目、一学年は板谷から九里学園までの距離を一日かけてトレッキングしました。

その日は快晴で、最初は歩くぐらいなら楽だろうと思って歩いていたので、実際に歩いてみるとだんだん疲れが出てきました。

最後まで諦めずにクラスの仲間と完歩する事が出来たので、良かったです。



一学年女子

☆ 宿泊HR

☆ 6/10 施設ボランティア

☆ 6/11 ココ二十六kmを歩く



施設でのボランティア体験

一年四組 丸山 真琴

私たち一年四組は、二班に別れて特別養護老人ホームの花の里と星の村を訪問しました。私が訪れたのは、星の村です。星の村は、元気に自立した方が多く交流会を行ってきました。最初は、二曲の踊りを発表し、とても喜んでいただきました。その後は、輪なげ大会と一緒にしました。短い時間でしたがお年寄りのみなさんの笑顔が見れてとてもよかったです。



とみ先生が歩いた道を歩いて

一年五組 高橋 芽生

二十六kmのトレッキングの中で、誰かが辛い時には皆で励ましあい、誰かが歌を歌い出せば、皆で歌って乗り切った。クラスメイトの皆が一緒だったから、ゴールまで元気に歩くことが出来たのだと思う。トレッキングを通して、五組の皆となら何があっても乗りこえることが出来ると思った。五組最高!!

新しい友達作りの段

一年六組 長瀬 玲捺

今回の学年行事では、新しい友達を作ると言う目的がありました。が、はじめての学年行事だったので新しい友達ができるかどうか、不安な気持ちでした。でも勇気を出して私から声をかけたら、その友達も私の話につけてくれてコミュニケーションがとれました。とても嬉しかったです。この宿泊は友達を作るキッカケになりました。



二学年 登山

男子 6/10~11 東吾吾山

学年行事

二年一組 木村 達也

六月十、十一日は二年男子の東吾妻登山でした。浄土平のピジターセンターから頂上を目指し木道や、まだ雪の残っている道、足元の悪い山道を友達としゃべりながら歩きました。頂上からは湖や飯豊連峰が見え、自然のすばらしさに感動しました。登山は思った以上に疲れたけど、いい思い出と経験ができた登山でした。

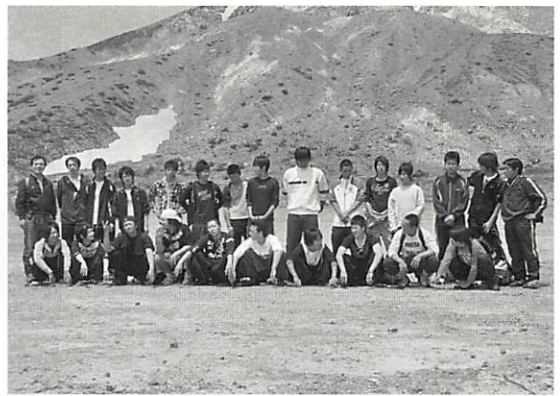


登山の声

二年二組 樋口 由昌

去年に続き登山が学年行事で、準備して出かけました。登山している時、周りの仲間に声をかけてもらい、励まし合って頑張りました。残雪の水溜りで転び皆に笑われたけど、明るくて楽しい声で、自分も笑っちゃいました。

帰ったらくつ下が真っ黒で、くつの中にもドロが入っていて家族にも笑われました。



二年学年行事 女子 6/10~11 猫魔ヶ岳

学年行事の思い出

二年四組 高橋佳代子

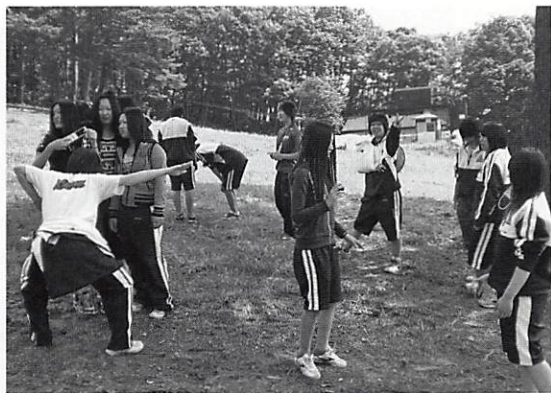
今年の学年行事は、福島県の裏磐梯にある猫魔ヶ岳に登山というものだった。わたしは疲れて途中で下山したが、とても楽しかった。一番楽しかったのは、キャンプファイヤーである。夜、外に出てみんなで火を囲んだ。二年四組は、校歌を輪唱した。恥ずかしかったが、大きい声でみんなで歌った。楽しい思い出が一つできた。



二年生の第一歩

二年三組 渡部 愛

今年の学年行事は登山。私達、二年女子クラスは猫魔ヶ岳に登った。昨年の学年行事とは違って、歩く道は登山道。アスファルトに比べて、足元がぬかるんだり、急な坂があったりする。ツライばかりの登山かと思ったが、頂上に着いた時の達成感。そしてなにより仲間と支え合い絆を深められた事が私にとって一番の思い出だ。



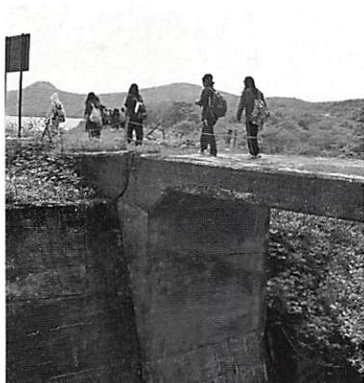
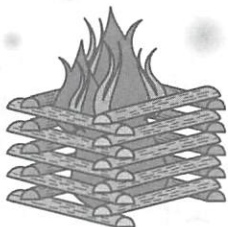
仲間との絆

二年五組 半谷 遥奈

学年行事を通してより仲間との絆をふかめることができました。

お互い声をかけ合い、手を取り合い一人もリタイアすることなく無事に登ることができ、よかったです。

キャンプファイヤーでは全員で盛り上がり、とてもいい思い出になりました。



三年生 庄内旅行

学年行事

三年一組 米野 敬介

三年生は庄内旅行へ出掛けてきました。一泊二日と短い時間でしたが、楽しく充実した旅行になりました。

特に二日目の地引き網漁体験では、全員で力を合わせて網を引

き、大量の魚が捕れました。その魚を使った鍋の味は格別でした。
この旅行は一生忘れることのない、最高の思い出となりました。



青春

三年二組 遠藤 尚

天気にもめぐまれた一日目は、羽黒山を初め、映画村や濱げ物屋や加茂水族館など研修してきました。特に印象に残っているのは、羽黒山の二四五六段の一段くくに歴史を感じた石段です。宿舎は日本海が目の前に広がる場所に泊まって、空いてる時間に海や砂浜で遊んだことが、一番の思い出になりましたと思います。



庄内旅行を通して

三年三組 遠藤紗耶香

庄内旅行では米沢と庄内の違いを感じる事ができました。盆地である米沢とは対照的に庄内は一面が平野で違う県にいるようでした。また、三組は東北公益文科大を見学し、進路に対する意識も高くなりました。残り少ない学校生活をこのメンバーと協力し、楽しいものにしていききたいと思いました。



庄内地方の文化に触れて

三年四組 阿部 千智

私達三年生は庄内旅行へ行ってきました。

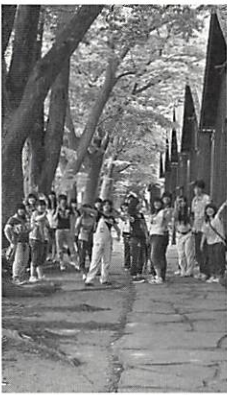
今回一番印象に残っているのが羽黒山に行った事です。二四四六段もある階段を登るのは大変だったけど良い経験になりました。

またクラスで沢山思い出を作る事ができました。今回いろんな所を見学して学ぶ事が沢山あったのでこれから活かしていきたいです。

吉田組☆就職組

三年五組 吉田 江里

私達、就職組は普段出来ないような羽黒山登山、絵ろうそくなどたくさん体験をしました。その他にも海に行って、海に足を入れたいして楽しい中で、二名がなんとバットを持ちバツティング練習の真っ最中！研修旅行で持ってきたことは初だと思いません。研修旅行では、とても楽しい思い出がみんなと味わえてよかったです。



九里ユースフルスクール紹介

「簿記講座」

三年四組 鈴木 沙有理

私が簿記三級講座を受講した理由は、第一志望として、情報ビジネス系の専門学校が簿記三級の資格を持って入学すると、簿記二級から学ぶことができ、また、秘書技能検定などの他の資格を学ぶこともできると、学校説明会で知ったからです。

講座は週二回約二時間、熊澤

先生が優しく丁寧に教えてくださり、検定合格へ向けて学んでいきます。熊澤先生は、黒板を使って分かりやすく教えてくださるので自信を持って検定を受けることができます。私も簿記は全くの初心者で簿記とは何をするものなのかというところから始めました。

今では、簿記の計算のやり方や

記入のしかたがわかるようになり、とても楽しく講座を受けています。熊澤先生の教えて下さったことを基礎として、今後活かしていきたいと思います。



編集後記

二四四号学園通信は、特集記事を「九里学園の施設紹介」とさせて頂きました。子供達がどのような環境で学園生活を過ごしているのかをこの紙面を通して保護者の方々に知って頂ければ幸いです。

私は、この春から広報委員の活動をさせて頂いています。今回初めて発行に携わる二四四号の編集会議でしたが、夜の会議にも関わらず、多数の出席者の中、和やかな雰囲気で行われました。編集に携わった担当の先生方、広報委員の皆様大変お疲れ様でした。

これから一年間、学園での出来事をお伝えするお手伝いができますよう、広報委員の一員として頑張りますので宜しくお願い致します。
(三澤 正義)



スクール
カレンダー

7～12月

- 8/27(金)～28(土)九里祭
- 9/11(土)～12(日)地区高校総体
- 9/13(月)創立記念式典
- 10/1(金)後期始業式・任命式
- 10/8(金)～10(日)
県高校総合文化祭
- 10/15(金)体育祭
- 10/29(金)中国高校生訪日団員と
の交流
- 11/9(火)～13(土)
2年国内研修旅行
- 12/1(水)～12/3(金)定期試験

九里祭 一般公開
ご案内

8月28日(土) 10:00～15:00

お待ちしております